

2. 指標設定

成果指標	指標名	被災箇所の早期復旧	目標年度	—	指標の設定理由			
	数値	—			総合計画/後期基本計画において、基本施策(1-4-1)目標達成のために重要な施策となっている。			
活動指標	指標	a	復旧率	b		c		d
	数値	目標	100%	目標		目標		目標

3. 実績（上段・実績/下段・達成率）

成果指標名	単位	H21	H22	H23
被災箇所の早期復旧		—	—	—

活動指標名	単位	H21	H22	H23
a 復旧率	%	—	—	—
b				
c				
d				

4. 課題と対応

課題
対応（改善点等）

5. 事業費・・・H20～H22（決算額）、H23（予算現額）

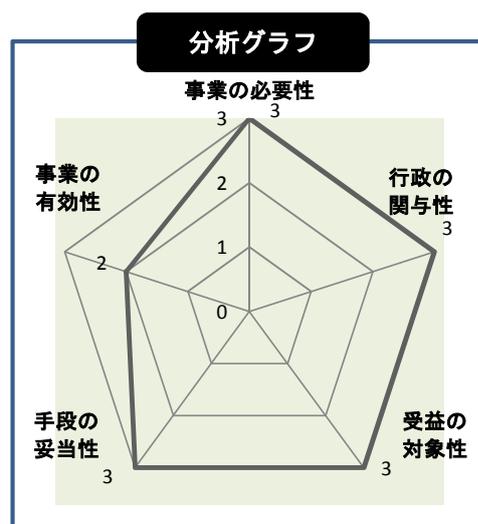
決算額（千円）		H21	H22	H23	H24
うち経常経費		52,939	2,398	25,540	45,335
財源内訳	国費				
	県費	45,180		11,722	17,000
	市債	1,500		5,800	12,000
	その他				
	一般財源	6,259	2,398	8,018	16,335
うち経常					
事業費に係る人件費		2,133	1,314	1,290	1,288

6. H24年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
異常気象時の降雨等により発生する、林業用施設の災害復旧事業に対応するため

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 災害発生から早期の復旧が必要であるため
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 林道管理者は市である
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3 対象者は林道の通行者であるため、公共性は高い
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 早期復旧のための適切な対応策である
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	2 災害査定が年末となったため、工事の発注時期が遅くなったが、早期の供用開始に努めた



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	早期復旧を目指すこと